

## 災害支援物資受渡し訓練 を行ないました！

「地域に住む組合員どうしがつながり、たすけあえる関係をつくろう」と、まちでは組合員 40 人くらいのコミュニティをつくり、リーダーを中心に日頃からお茶会やエコロ学習会、ライフプラン講座などを開催することを提案しています。まだ、すべての地域を網羅するには至っていませんが、多摩南には現在 80 のコミュニティがあります。



毎年秋には災害支援物資受渡し訓練を行ない、希望するコミュニティにはエコロ掛金からの補助で購入した支援物資を届けています。今年度の災害支援物資受渡し訓練には 44 のコミュニティ、延べ 606 人が参加しました。

10 月 20 日には多摩統合センターと調布センターからトラックで、今年度になって新しくできた 4 つのコミュニティを含む 11 のコミュニティに「さば水煮缶、トマトジュース、水 500ml」を参加人数分届けました。

10 月初めには、33 のコミュニティの代表宅に配達便で参加人数分の支援物資を届けました。それぞれのコミュニティでは集まる日を決めてコミュニティメンバーが顔を合わせ、消費材モニターの試食や、冬ギフトの試食、クリスマス正月用品の試食なども兼ねて、防災や避難についても話し合いました。

